

ほがらか島通信

特定非営利活動法人ほがらか企画
事務局発行 2016.9.20 NO20



事務所：武豊町長峰37-6 TEL0569-47-7518

FAX0569-47-7519 <http://www.hogarakakikaku.com>

やまみ

山海・家族海水浴企画で波とともにだち！

サップ体験記！



1時間余の練習で、こんな波乗りも！

昨年は「川で遊びたい」と、びいーぼの利用する子どものつぶやきから「郡上八幡小那比家族デイキャンプ総勢80名」を行いました。今年「もっと地元知多半島で遊ぼう！」と、知多郡南知多町山海（やまみ）海岸で「ほがらか家族、山海海水浴企画」を7月2日・8月20日の2回開催しました。

また、この実現には地元南知多サーフショップTOY河合さんご夫婦、南知多手をつなぐ育成会、山海観光協会、美浜喫茶シーガルさん（特注おにぎりお弁当）、ボランティアさん等、沢山の応援で実現することができました。

そんな期待多き二日間、とても心配していた天候にも恵まれ、参加者は2回合わせて20家族・総勢90名近い規模となりました。

企画は、半田市生まれで、世界サーフィン連盟日本支局（WSL JAPAN LEAGUE）のWSL国内ツアーのイベント・マネージャーを努める河合さんから海に関するお話しを聞き、ボディボードの選手でもある奥さんのミカさんには、午後から山海海岸から集めた、流木や貝殻などで飾り物を作り講師をして頂きました。

さて、いよいよ海で「サップ初体験」。サーフィンよりも少し大きな「サップ」に皆で乗り、先ず慣れるところから、大人も子どもも一緒に楽しみました。



サップは楽しみ方色々

サップは全長3m前後と長く、板と空気を入れるタイプがあります。今回はこの2タイプを用意して、大人も子ども一緒に遊びました。

まずは軽く体操をした後、ライフジャケットを着て海に入り、浮く練習。ここから気持ちもワクワク、ワクワク！



交代で板に慣れるところから始めますが、楽しみながら子どもたちはグングン感覚をつかみ、立って乗ったり、パドルを持って漕いだり、二人乗り、三人乗り、..。2回目の8月は、波が少しあったので、「波乗り」も体験できました。

プロによる指導の素晴らしさを実感した二日間でした。



勿論、今回は海水浴を楽しむ子どもや兄弟もいました。

昨年の川遊びでも思いましたが、知多半島に住んでいても、家族で海水浴に出かける経験が少ないことに驚きながら、せっかく30分余でこんな素晴らしい「海と自然」がある環境を、これからも大切に出来たらと思いました。

昼食後は、お土産作り



家族行事で結構大変なのが準備、少しでも親御さんの負担を軽くできたらと、今回美浜町の喫茶シーガルさんに毎回40個の特性おにぎり弁当を作って頂き、大好評でした。

午前中の海水浴、美味しいお弁当の後は、今回お借りした「山海公民館」で、のんびり記念品作りをしました。

海岸で事前に拾った貝殻・流木などを使って、家族ごとで作った作品はどれも素敵な作品でした。





ケニアマゴソスクール卒業生の「ドリス」さんが

ボランティアで参加しました！



「マゴソスクール」とは、ナイロビで80万人以上が住むと言われているキベラ地区に1999年開所、現在は孤児、貧困児童、虐待を受けた子どもたち約600人が通う民間の学校です。

山海2回目は、昨年支援コンサートを行った「マゴソスクール」を卒業し、日本語を学んだ後、見事今年4月埼玉の大学に合格、将来マゴソスクールの教師になる夢を持って勉強を始めた「ドリス」さんが、夏休みを利用しボランティアで参加してくれました。

ドリスさんは、海水浴前日からほがらか企画に女性スタッフと宿泊、夕食は町内に天ぷら専門店を開いているスタッフの旦那さんから、天ぷらや煮魚の差し入れを頂き、お好み焼きは大阪出身のスタッフが作り、みんなで楽しく夕食会を開きました。



中央が法人 T シャツを着て、これから元気に山海に向かうドリスさん。



放課後等デイサービス

びいーぼ だより



■各曜日で子どもたちが

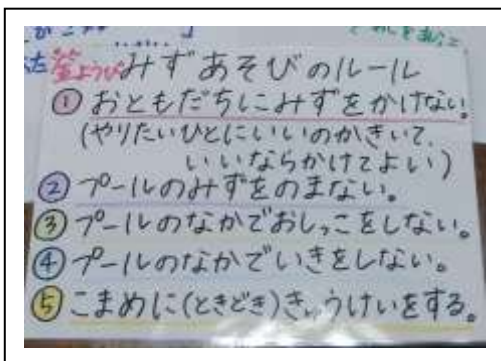
「プールのルール」を考えました!

今年のプール遊びは7月11日からスタートしました。少し遅いスタートでしたが、子供達とプール遊びのルール、遊びたい内容を一緒に考えました。

昨年度は、水中ドッジボール、スーパーボールで宝探し、ボート遊び等色々な遊びを楽しみました。なかでもみんなが楽しんだのは、水風船遊びでした。割れても大きな音がしないので音が苦手な子も一緒になって楽しみ、今年も大人気の遊びでした。

また、昨年もプール遊びのルールを決めましたが、今年は新しい子どもたちも多いので、曜日ごとに話した内容を子どもたちでまとめ、毎回プール遊びの前に読んで確認しました。

一生懸命考えた内容はスタッフも感心するものでした。



夏休みの生活

4年目のびいーぼの夏休み、やはり水遊びが中心ですが、今年は室内遊びで、かるたや人生ゲームをする子、カブトムシ、クワガタの世話をする子など、びいーぼの中で、自分の興味があるところでそれぞれ遊ぶ姿が目立ちました。子どもたち自身が「自分の時間と場所」をしっかりとつよようになった事と感じました。



勿論休憩時間は縁側でかき氷です!

また、今年度びいーぼの夏休みプログラムに、掃除当番や荷物のチェックをする時間を取り入れました。

掃除当番では自分のやりたい掃除を立候補で決める日、くじびきで決める日を作り、くじびきの日も子どもたちは楽しく参加していました。



カブトムシの飼育

今年はスタッフ友人の方々が、カブトムシやクワガタを山に捕りに行き、子どもたちにプレゼントして下さいました。

■始めは市販の飼育ケースに入れましたが、「せっかくなら飛ぶ姿も見せてあげたい！」とスタッフで小屋を作成しました。



■小屋の中に入れる、枝や草、土等は、飼育に興味のある子どもたちと一緒に「武豊自然公園」に車で出掛け集めてきました。



■昆虫は苦手、絶対に嫌！と言っていたTさんが、餌のゼリーが気に入って、「餌当番ならやりたいな！」と、何と飼育仲間に入ることになりました。

子どもたちの持つ力は本当に素晴らしいですね！



夏休み最終の各曜日は夏祭り！

■びいーぼでは夏休みの終わりに夏祭りを各曜日で取り組んでいます。

今年はどんなことをやろうかと子ども達と話し合い、屋台の話では定番の食べ物や遊びがよく出てきていました。

また「やぐらで太鼓を叩きたい」と言う子もいて、今年は子どもと一緒にやぐら作りも取り組みました。

家族にも参加を呼び掛けよう！

せっかく子どもたちが準備した夏祭りを、兄弟や親御さんにも楽しんでもらおうと、今年のご家族に呼びかけました。

平日の2時半からでしたが、毎回数組のご家族が参加下さいました。



法人の活動・事業ほか

■日本福祉大学

サービスラーニング受入

今年度初めて日本福祉大学教育プログラムの一環で実施されている「サービスラーニング」の受入を行いました。夏休み後半から9月初旬2年生4名が各6日間びいーぼに来て子どもたちと生活を共にしました。

期間中は「遊びの提案」を自分たちで考え実践しました。

この取り組み報告は10月と12月に大学で行われます。

.....

■その他、ボランティアさん

今年の夏を中心に、以下のボランティアさんを紹介します。

今年で3年目、毎年長期休暇のボランティアは高校生3年生の久野さん。

ほがらか企画行事ボランティアの大岩さん、今回初めて山海家族企画でボランティア参加した、マゴソスクール卒業生の大学1年生ドリスさん（3ページ写真）、多賀授産所まつりでの演奏（下記画像）には、中学時代からボランティアで来ている高校1年生の中野さんが参加して下さいました。



.....

■武豊社会福祉協議会主催

中高生サマーボランティア受入

町内の中学・武豊高校の生徒を対象にし、社会福祉教育を目的としたサマーボランティアの受入要請が武豊社協よりありました。

説明会後に希望者がある場合の受入でしたが、びいーぼの子どもたちと同じ年齢や学校の子どもたちで、町内中学1年生4名が8月下旬から各1日びいーぼのサマーボランティアに入りました。

(サマーボランティアさんの感想・抜粋)

「一日を通して思ったのが、スタッフさんも利用者さんもみんなが友達であり、家族みたいな感じだなということと、不安ばかり感じていたのが嘘みたいにとっても楽しいなと言うことです。」



ボランティアさんが

昼食の焼きそばを作りました。

*とても素敵な感想に、私たちも励みになりました。



.....

6-8月ほがらか活動報告

6月

- ・ 3日武豊町福祉課
日本福祉大学サービスラーニング打合
- ・ 6日武豊町ボランティア交流会委員会
・ 7日職員会議
- ・ 16日税理士打合せ
- ・ 17日法務局
- ・ 18日社労士打合せ
- ・ 23日山海ほがらか家族企画下見
- ・ 26日多賀まつりに「ほがらか企画」出演
- ・ 28日武豊町福祉課・産業課と三者会議



7月

- ・ 1日山海家族企画準備
- ・ 2日山海ほがらか家族企画
- ・ 8日半田支援学校地区懇談会
dream☆姫打合せ
バリアフリーコラボレーション委員会
- ・ 11日武豊町社会福祉協議会打合せ
武豊町ボランティア連絡協議会
- ・ 12日知多南部地域放課後デイ連絡会
- ・ 13日職員会議
社労士打合せ
- ・ 14日知多南部自立支援協議会子ども部会
- ・ 15日常滑「果林園」相談
- ・ 16日大足山車見学
- ・ 21日夏休み時間（4時間）保育開始
町内保育園職員見学
- ・ 25日事業所見学
- ・ 27日武豊町福祉課・産業課と三者会議

8月

- ・ 2日バリアフリーコラボアウトリーチ
- ・ 3日カリキュラム職員会
社協サマーボランティア打合せ
- ・ 4日武豊町ボランティア交流会打合せ

- ・ 5日武豊町協働のまちづくり懇談会
社協サマーボランティア説明会
- ・ 7日武豊町内大豆畑作業参加
- ・ 8日武豊町ボランティア交流会役員会
- ・ 9日重心児会議
- ・ 10日カリキュラム職員会議
- ・ 12日理事会
日本福祉大学サービスラーニング受入
- ・ 16日第2回山海ほがらか家族企画依頼
- ・ 17日社労士打合せ
- ・ 19日日本福祉大学サービスラーニング受入
武豊町社会福祉協議会サマーボラ受入
- ・ 20日第2回山海ほがらか家族海水浴
- ・ 23日日本福祉大学サービスラーニング受入
- ・ 24日税理士打合せ
- ・ 25日びいーぼ夏祭り家族招待企画
- ・ 26日びいーぼ夏祭り家族招待企画
- ・ 29日びいーぼ夏祭り家族招待企画
武豊町社会福祉協議会サマーボラ受入
- ・ 30日びいーぼ夏祭り家族招待企画
福祉大学サービスラーニング受入
- ・ 31日びいーぼ夏祭り家族招待企画

■NPO法人ほがらか企画

短期・中期将来計画の進捗状況■

今年度の法人重点課題である、将来計画検討について、「農業と福祉」をキーワードに、関係機関や農業専門家等からこの間アドバイスを頂きました。

また、武豊町福祉課・産業課と当法人3者による検討会も始まりました。

まだまだ分からない事ばかりではありますが、3年後に生活介護・就労支援B型といった事業開所が実現するよう、皆様の力を借りながら準備を進めたいと思います。

法人今後の予定

■ 10月8日(日)
なないろコンサート出演
ほがらか企画が利用者中学生・高校生のボランティア・スタッフで歌と演奏。

■ 10月15～16日
第49回手をつなぐ育成会東海北陸大会

■ 11月27日(日)
武豊町手をつなぐ育成会
設立45周年記念事業

■ 12月18日(日)
南知多町手をつなぐ育成会
クリスマスコンサート

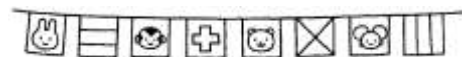
・・・おねがい・・・

・日用品やおもちゃ・絵本等のご寄付をお願いします。
子どもたちが生活する場に必要な品々が揃ってきましたが、タオル、食器、おもちゃ、絵本等ございましたら、是非、ご連絡ください。(山本)

・・・修正とお詫び・・・

前回通信 NO19号でご報告しました。2015年度決算・2106年度予算等の金額表示の「,」が「.」になっておりました。修正しお詫びいたします。

感謝・お礼



■ 6月1日～8月末までのご支援・ご協力下さった方々のご芳名を掲載し、報告・お礼とさせていただきます。(順不同・敬称略)

- ・久野遥雅・山口諒祐・南知多手をつなぐ育成会
- ・南知多観光協会・サーフショップTOY
- ・喫茶シーガル・匿名ほか

・・・・・・・・・・・・・・・・

NPO法人ほがらか企画 [検索](#)

ほがらか企画のホームページ
を是非ご覧ください。



・・・・・・・・・・・・・・・・ **ありがとうございました** ・・・・・・・・